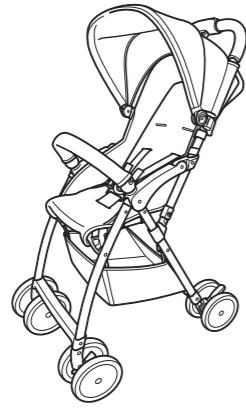


コンビ ベビーカー Acbee 取扱説明書

品質保証書付

安全基準B型 (7カ月～36か月ごろまで)



- ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本書を大切に保管してください。
 - 本製品を他のお客様にお譲りになるときには、必ず本書もあわせてお渡ししてください。
 - この製品は、一般家庭でお子さまを乗せ、外気浴、買い物などに使用するための1人乗り乳母車(ベビーカー)です。
 - 望ましい連続使用時間: 1時間以内
 - 使用できるお子さまの月齢
生後7ヵ月以上36ヵ月ごろまで(お子さまの体重の目安 15kg以下)
※生後7ヵ月とは、出生時に体重2.5kg以上かつ胎週数37週以上を満した、7ヵ月経過したお子さまを示します。

※イラストは簡略化している場合があります。

安全にご使用いただくために

- 製品を使用する上でご理解いただきたい警告および注意事項を記載しています。製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。ここに記載した内容を無視した場合、お子さまおよびご使用者のかが重大な損害を被るおそれがあります。よくお読みの上、製品をご使用ください。
- ここに表示した注意事項は、取り扱いを誤ると、お子さまおよびご使用者への危害が発生したり、物的損害の発生が予想される事項を危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」「注意」の2つに区分して示してあります。安全のため必ずお守りください。

表示	表示の内容	
▲警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。	
▲注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の可能性がります。	
●お守りいただく内容の種類を次の表示で区分し説明しています。		
▲警告/注意をうながす内容があることを告げるものです。		補足説明
×禁止行為であることを告げるものです。		

▲警告 取り扱いを誤ると重大な事故につながるおそれがあります。

ベビーカーが転倒してお子さまが落ちるおそれがあります。

●カゴ以外のところに荷物をのせたりハンドルに荷物をのせたりしないでください。ベビーカーが不安定になり転倒してお子さまが落ちるおそれがあります。また、ハンドルに寄りかかったり、ハンドルを無理に押し下げるなど、過度の荷重はかけないでください。破損・故障の原因となります。

●排水溝のふた(グレーニング)や足踏、踏面を濡らすときは、溝がある道路を歩くと、溝に足がはまり転倒するおそれがあります。また、破損・故障の原因となります。

●車輪が溝にはさまったときは、はさまった方のアーム(パイプ)とハンドルを持って、車輪を引き上げてください。その際、お子さまや荷物が乗っている状態では、ベビーカー全体を持ち上げないでください。

●ベビーカーに同時に2人以上のお子さまを乗せたり、お子さまをシート以外のお座席に座せたりしないでください。

●無理な段差乗り換えは、前輪に衝撃が加わり、ベビーカーが転倒するおそれがあります。また、破損・故障の原因となります。段差の緩急は、必ず事前に確認してください。また、砂道、砂浜、河原、ぬかるみなどの悪路では使用しないでください。

●破損や異常が発生した場合は、ただちに使用を中止して当社コンシューマープラザにご連絡ください。

お子さまがケガをするおそれがあります。

●お子さま自身での乗り降り、転倒または暴走の危険がありますのでおやめください。ベビーカーの開閉やクランプ操作時は、そばに小さいお子さまを近づけずご注意ください。指や手をはさむおそれがあります。

●足を踏み込んだり折りたたんだりは、お子さまの指や手に注意し操作を行ってください。指や手をはさんだりするおそれがあります。

●保管時にシート背面から肩ベルトまたは腰ベルトが出ていないことを確認してください。出たままではお子さまの首や手などに巻き付くおそれがあります。

●お子さまを乗せたまま、ベビーカーを完全に開いた状態で使用しないでください。

●閉鎖ロックが確実にかかっていること(パイプが完全に開いた状態である)を確認してから使用してください。【ベビーカーの開きたたみ】の警告内を参照してください。

お子さまが落ちるおそれがあります。

●お子さまを乗せるときは必ずシートベルトを締めてください。締めかたがゆるい場合、使用中にお子さまが落ちるおそれがあります。また、シートベルトを緩めたり、シートベルトを折り曲げたりしないでください。周知の好奇心が旺盛になります。力も強くなり自分自身でシートベルトをはずすおそれがありますので、常にお子さまの状態を確認してください。

●すべてのシートベルトを必ず締め使用してください。肩、腰、股パッケルを肩ベルトに取り付け後、ベルトをしっかりと引き、確実に取り付けられていることを確認してください。

ベビーカーが動き出し、転倒するおそれがあります。

●ストッパーを適切な位置にしてください。ストッパーをかけていない状態で、動き出したり転倒するおそれがあります。

●お子さまを乗せたまま、ベビーカーから降りないでください。

●ベビーカーは空車で近距離歩道など危険な場所に放置しないでください。

●ベビーカーは公道を歩かないでください。また、必要以上に近づけないでください。また、必要以上に近づけないでください。また、必要以上に近づけないでください。また、必要以上に近づけないでください。

▲注意 取り扱いを誤ると傷害を負ったり、ベビーカーが破損するおそれがあります。

- お子さまを乗せる以外の目的で使わないでください。目的外の使用では保証などのおそれがあります。
- お子さまにベビーカーを操作させないでください。転倒や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ベビーカーに大人が寄りかかると、過度の荷重を加えることになり、破損・故障の原因となります。
- ベビーカーを押すときは走らしないでください。走るやキャスターの動きが悪くなり、転倒などの事故につながるおそれがあります。
- 出陣時に折りたたみられている部品および当社指定の部品以外は使用しないでください。破損・故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ベビーカー本体にはお子さまを乗せることを目的としたボードなどを取り付けてください。ベビーカーの破損の原因となります。
- 雪が積もっているところや凍結したところなど、すべりやすい道では使用しないでください。ベビーカーだけでなく使用者も転倒するおそれがあります。
- 悪路の上では使用しないでください。勝手に動き出し、転倒するおそれがあります。
- 暑いときは使用しないでください。暑いときお座席の温度が高くなるため、長時間の使用は避けてください。
- ベビーカーを横向きに寝かせたり、上に荷物を乗せたりして保管しないでください。故障や変形の原因となります。
- ベビーカーを立てた状態で保管する場合は、必ずストッパーをかけてください。ベビーカーが動き出し転倒するおそれがあります。
- 製品の改造や不当な修理をしないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ご使用の前に、締結部品のゆるみや部品の欠損および作動不良などの異常がないか点検してください。
- 必ず当社コンシューマープラザにご連絡ください。重大な事故につながるおそれがあります。
- 長時間の連続使用を避け、お休みの日などにご利用ください。1時間以内で休憩をとるとよいです。
- 鉄道やバスの中での使用について
本製品は、鉄道やバスの中での使用を目的として設計されたものではありません。お客様の責任により、本製品を鉄道やバスの中での使用は、カーブブレーキなどで転倒するおそれがありますので、必ずストッパーをかけて、おさまらば両手は必ず車内の安全な場所を確保してください。また、事前に各鉄道、バス事業者が示すベビーカー利用の可否、方法をご確認ください。ご利用方法を満たさないときは、ご使用を中止してください。また、利用条件を満たす場合でも、鉄道やバスの中でのベビーカーを使用した際の安全を保障するものではありません。
- お子さまが足先が車輪や地面につく場合は使用しないでください。足をケガするおそれがあります。
- 坂道の走行では、不安定になり転倒するおそれがあります。
- 速度を落とさず、十分に注意して走行してください。
- 車体の清掃や水分をかける際は、製品の裏面、破損部分に気を付けてください。
- 肩ベルトの力が弱くなるおそれがあります。白、ベージュなどの衣類に、色移りすることがありますのでご注意ください。
- フロントガードを引っかけて使用したり、ふりまわしたりしないでください。破損やお子さまのケガの原因となります。
- フロントガードには過度の力を加えないでください。また、必要以上に近づけないでください。また、必要以上に近づけないでください。また、必要以上に近づけないでください。

保管のしかた

点検とアフターサービスについて

直射日光を避け、湿気が少ない雨やほこりがない場所に立てて保管してください。屋外で保管する場合はカバーをかけることをおすすめします。

- 火の近くや夏場の車内など高温な場所での保管は避けてください。
- ベビーカーに荷物を乗せた状態での保管をしないでください。故障や変形の原因となります。
- ベビーカーを立てた状態で保管する場合は、必ずストッパーをかけてください。ベビーカーが動き出し転倒するおそれがあります。
- ベビーカーを動かして保管する場合は、背面を下にしてください。横向きに寝かせ保管すると、故障や変形の原因となります。

ベビーカーの開きかた

●ベビーカーを開くときは、そばに人(特に小さいお子さま)を近づけず行ってください。指や手をはさむおそれがあります。

●ベビーカーを開いた後、左右の開閉ロックが下がるまで待たないでください。急に折りたたみられるおそれがあります。

※下記のイラストはシートを背もたれ下です。

●ロックされている ●ロックされていない

●開閉ロック ●開閉ロックが下がるまで待たない

●開閉ロックが下がるまで待たない

●開閉ロックが上がるまで待たない

●手元ロックスライダーが元の位置に戻り、折りたたみがロックされていることを確認してください。

1. 手元ロックスライダーを矢印方向にスライドさせながら折りたたみレバーを握り、折りたたみレバーを手前へ倒す。

2. 手元ロックスライダーから手を離し、折りたたみレバーをロックする。

3. 折りたたみレバーが自動でロックされます。ロックされていることを必ず確認してください。

4. 手元ロックスライダーから手を離し、折りたたみレバーをロックする。

5. 折りたたみレバーが自動でロックされます。ロックされていることを必ず確認してください。

●お子さまにベビーカーを操作させないでください。転倒や思わぬ事故につながるおそれがあります。

●ベビーカーを持ち上げた状態で、折りたたみレバーを握ると、破損のおそれがあります。

●手元ロックスライダーをスライドさせずに折りたたみレバーを握らないでください。無理に握ると破損するおそれがあります。

6. 手元ロックスライダーを矢印方向にスライドさせながら折りたたみレバーを握り、折りたたみレバーを手前へ倒す。

7. 手元ロックスライダーから手を離し、折りたたみレバーをロックする。

8. 折りたたみレバーが自動でロックされます。ロックされていることを必ず確認してください。

レシート(領収書)貼り付け欄

品質保証書 コンビ ベビーカー

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。ご購入の日から下記期間中製品の故障が発生した場合は、本書をご提示の上、当社コンシューマープラザにお問い合わせください。

- 保証規定
1. 1度で使用した製品は、原則としてお取り替えできません。
 2. 保証期間内(お買い上げ日より1年間)に正常な使用状況において、万一故障した場合には無料でお取り替えいたします。電話にてお問い合わせの上、当社コンシューマープラザにお送りください。
 3. 保証期間内でも次のようなものは有料修理になります。
 - (a) プラスチック部品の自然劣化による変色。
 - (b) 縫製部品の破れや変色。
 - (c) 部品の紛失。
 - (d) お客様の誤使用、または改造や不当な修理による故障および破損。
 - (e) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地災による故障および破損。
 4. 本書が日本国内においての保証書です。海外からの修理サービスはいたしません。
 5. 製造中止後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。
- (f) 本書に製品名、お買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えておられないこと。
- (g) 本書の保証書には、保証期間内に修理を受ける権利が保証されています。
- (h) 一般修理以外に、業務用などに使用された場合、(i) 有料修理の場合に要する送料等。

製品名	ロットNo.	お買い上げ日	年	月	日	保証期間	お買い上げ日より1年間(ただし保証規定による)
お名前		住所				TEL	
お客様様		住所				TEL	
販売店		住所				TEL	

●お買い上げ後、製品名、お買い上げ日、お客様名、販売店名を大切に記入願います。

●このページの上部の貼付欄にレシート(領収書)をお貼りください。

●万一故障が生じた場合は保証書をお送りください。本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

●この保証書は、本書に添付された保証書、条件のもとにおいて修理を受ける権利を担保するものではありません。また、使用期限が不明な製品の再利用はお控えください。

●保証書に記載した個人情報につきましては、個人情報保護法の規定に従い、お客様の故障修理にのみ利用させていただきます。それ以外の用途には利用いたしません。



コンビ株式会社

製品・部品に関するお問い合わせ、修理などのご相談は、コンシューマープラザにて対応いたします。

コンシューマープラザ (Customer Service Center)
受付時間: 9:30~17:00 (土日祝日、年末年始を除く) 〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区新田271
TEL: (048) 797-1000 FAX: (048) 798-6109
●顧客相談窓口 製品に関するお問い合わせ
TEL: (048) 797-1001 FAX: (048) 798-6109

コンシューマープラザ (Customer Service Center) / 西日本担当
受付時間: 10:00~17:00 (土日祝日、年末年始を除く) 〒540-0026 大阪府大阪市中央区本町2-4-16
TEL: (06) 6942-0379 FAX: (06) 6942-0302
*コンシューマープラザホームページ www.combi.co.jp/soudan

各部のなまえ

箱の中には次のものが入っています。箱を開いたら必ず確認してください。

- ベビーカー本体
- 取扱説明書(本書)

●(手元操作部) 手元ロックスライダー 折りたたみレバー

●(背もたれ部) 幌固定ホック リクライニングバックル

●シート ガードカバー フロントガード

●カゴ

●ステップ

●キャスター ロックレバー(左右)

●後脚 ステッパー

●後脚 ステッパー(左右)

●(シート中央部) シートベルト(肩ベルト) 肩ベルト通し穴

●(腰パッケル) 腰ベルト通し穴

●(股パッケル) シートベルト(股ベルト) シートベルト通し穴

●開閉ロック

●リクライニングベルト固定ホック

※シートを取りはずした状態でお子さまを乗せて使用することはできません。

日常のお手入れ

縫製部品の洗濯について

- 部品を取りはずす際は、プラスチック部分などでケガをしないように注意してください。
- 製品の特性上若干色あせすることがあります。
- 洗濯の際は中性洗剤をおすすめします。蛍光剤、漂白剤入りの洗剤は肌荒れ、変色などの原因となります。
- 洗濯機での使用はご遠慮ください。
- 保管状態により、カビが発生する可能性があります。こまめに洗濯をし、清潔に保つよう心がけてください。
- 裏ベルトを洗う際は、バックルをあらかじめ取りはずしてください。
- 肩ベルトを洗う際は、バックルと肩ベルトストッパーをあらかじめ取りはずしてください。
- 肩ベルトストッパーは洗濯機では洗えません。

車体の清掃について

- 車輪やプラスチック部品および金属部品の汚れは、水を含ませよく拭き掃除してください。

注油について

お子さまがなめる可能性の高いフロントガード、アームレストなどには油が付着しないようご注意ください。

●さしみが発生したり、作動が鈍くなった場合は、必ず潤滑油(シリコン系)を注油してください。注油するときは、注油部分の泥や汚れをあらかじめふき取ってください。また、注油量が多すぎると、ほこりが付きやすくなり、作動不良の原因となります。

●注油は必ず注油部分に記された注油量を守ってください。

●注油は必ず注油部分に記された注油量を守ってください。

●注油は必ず注油部分に記された注油量を守ってください。

廃棄方法について

お住まいの各自自治体の指示に従い、処分・廃棄してください。

ベビーカーの「標準使用期間」について

- ベビーカーの「標準使用期間」は(新規購入後)5年です。
- 標準使用期間を経過した場合は、材料の経年劣化により、本来の性能を確保する危険をおそれがあります。不測の事態に備えてご使用をお控えください。
- 新規購入日を記録するために、販売店発行のレシート(領収書)と取扱説明書を必ず保管してください。
- 標準使用期間内においても、使用方法や環境、保管条件により故障する場合があります。この期間の品質を保証するものではありません。また、使用期限が不明な製品の再利用はお控えください。
- 品質保証書に記載している「お買い上げ日より1年間」の保証期間を過ぎた後の修理は有償となります。
- 標準使用期間を過ぎた製品の修理は、製品全体の安全性の観点からお引き受けできません。
- 使用履歴が不明な製品の再利用はお控えください。

ベビーカーの折りたたみかた

1. 左右のキャスターロックレバーを上げて、ロックする。

2. 幌を1番たんだ状態にする。【幌の使いかた】をご覧ください。

3. 手元ロックスライダーを矢印方向にスライドさせながら折りたたみレバーを握り、折りたたみレバーを手前へ倒す。

4. 手元ロックスライダーから手を離し、折りたたみレバーをロックする。

5. 折りたたみレバーが自動でロックされます。ロックされていることを必ず確認してください。

6. 手元ロックスライダーを矢印方向にスライドさせながら折りたたみレバーを握り、折りたたみレバーを手前へ倒す。

7. 手元ロックスライダーから手を離し、折りたたみレバーをロックする。

8. 折りたたみレバーが自動でロックされます。ロックされていることを必ず確認してください。

9. 手元ロックスライダーを矢印方向にスライドさせながら折りたたみレバーを握り、折りたたみレバーを手前へ倒す。

10. 手元ロックスライダーから手を離し、折りたたみレバーをロックする。

11. 折りたたみレバーが自動でロックされます。ロックされていることを必ず確認してください。

●折りたたみ後、手元ロックスライダーがロックされているか確認してください。また、折りたたみ操作以外には折りたたみレバーを握らないでください。無理に握ると破損するおそれがあります。

●何かに引っかかっていたり、はさまれている感じがした場合には、1度開いて原因を確認してください。無理に折りたたむと破損するおそれがあります。

●折りたたむときは、カゴに何も入っていないことを確認してください。ベビーカーの破損や荷物のつぶれの原因となります。

●折りたたむときは、幌がたまたま状態のままに折りたたくことを確認してください。幌の変形や破損の原因となります。

●折りたたむときは、キャスターをロックしてください。キャスターがロックされていると折りたたんだ状態でベビーカーが倒れやすくなります。

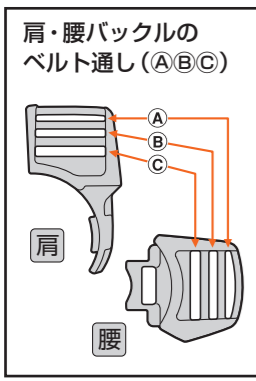
●車のトランクなどに入れて外出する場合は、幌に負担が加らないようにしてください。変形や破損の原因となります。

シートベルト(股ベルト・腰ベルト・肩ベルト)の使いかた

- お子さまを乗せたときは必ずシートベルトを締めてください。締めに乗せたり、ベルトの締めかたが不完全な場合、使用中にお子さまが落ちるおそれがあります。また、シートベルトを締めていても、フアの抜け出し、立ち上がりには十分注意してください。
- シートベルトの長さはお子さまの体にあわせて調節し、抜け出さないようしっかりと締めてください。シートベルトが長すぎるとお子さまの首に巻き付くおそれがあります。
- お子さまを乗せたまま背もたれを倒す場合、必ず肩ベルトをゆるめてから操作してください。操作後は肩ベルトを適切な長さに調節してください。
- 左右の肩ベルトを交差した状態で取り付けないでください。お子さまの首を圧迫するおそれがあります。

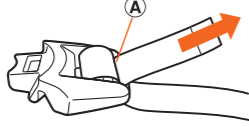
●シートベルトとは、股ベルト、腰ベルト、肩ベルトの総称です。

肩・腰ベルトの長さを調節するとき



【締めるとき】

ベルトの先端を矢印の方向に引く。



※腰バックル右側にイラスト表現しています。

【ゆるめるとき】

バックル表側からベルトを矢印①の方向に引き、ベルトをゆるめる。バックル裏側を通るベルトを矢印②の方向に引く。



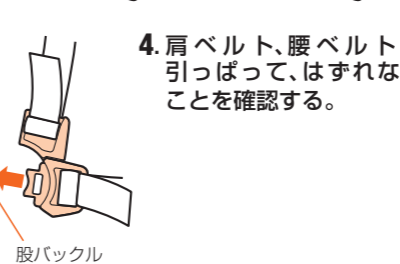
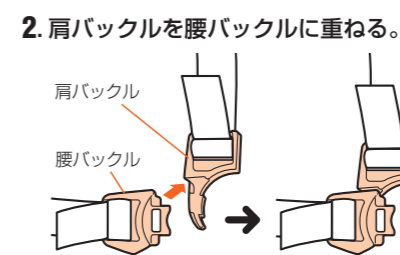
【ポイント】

- ベルトの調節の目安がわからない。→お子さまとベルトの間に、大人の指の第2関節が入るくらいのすき間が目安です。
- 肩ベルトの先端がお子さまの頭の付近にくるときや、お子さまが引っぱって遊んでしまうときは、肩バックルのベルト通し③部分に適してお使いいただけます。



シートベルトを締めるとき

1. お子さまをベビーカーに座らせ、お子さまの肩に左右の肩ベルトをあわせる。



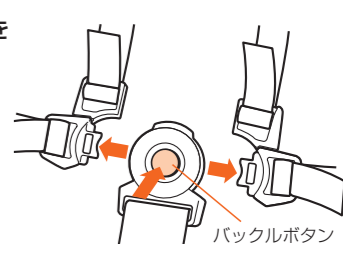
2. 肩バックルを腰バックルに重ねる。

3. 股バックルを引き出し、股バックルの左右に重ねた肩と腰バックルを差し込み、「カチッ」と音がすることを確認する。

4. 肩ベルト、腰ベルトを引っぱって、はずれないことを確認する。

シートベルトをはずすとき

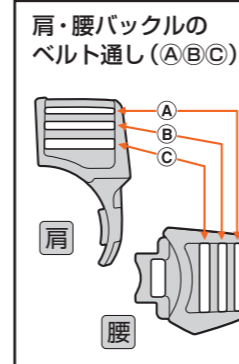
バックルボタンを押す。



【ポイント】

- 長き調節時にシートベルトを肩・腰バックルからはずしたときは、「肩・腰ベルトをバックルへ取り付けたとき」をご覧になり、確実に取り付けてください。取り付けかたが不完全な場合、使用中にベルトが抜けるおそれがあります。
- 肩・腰バックルをはずす際は、バックルボタンの両側を交互に押し、片側ずつはずしてください。

肩・腰ベルトをバックルへ取り付けたとき



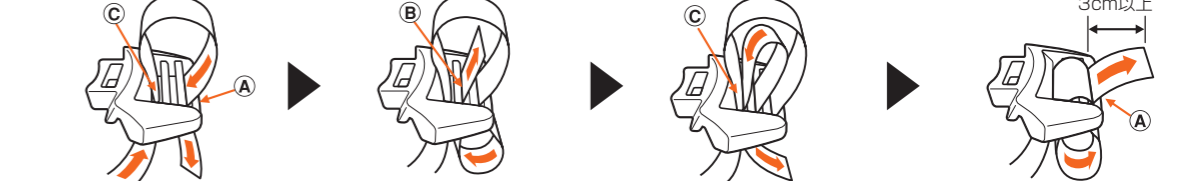
【警告】

- 肩・腰バックルへのベルトの取り付けかたが、不完全な場合、使用中にベルトが抜けるおそれがあります。
- ベルトを肩・腰バックルに取り付け後、ベルトを強く引っ張り、確実に取り付けられていることを確認してから、使用してください。

※肩・腰ベルトの長さは、ベルトの端が3cm以上残るように調節してください。

※腰バックル右側にイラスト表現しています。

1. バックルのベルト通し③にベルトを通し、ベルト通し④にベルトを通す。
2. ベルト通し⑤にベルトを通す。
3. ベルト通し⑥にベルトを通す。
4. ベルト通し④にベルトを通す。(ベルト通し④と⑥にはベルトが2重に通ります)



股ベルトの長さを調節するとき

【締めるとき】

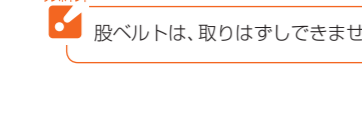
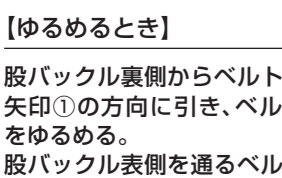
股バックル裏側からベルトを矢印①の方向に引き、適切な長さまで引く。

【ゆるめるとき】

股バックル裏側からベルトを矢印①の方向に引き、ベルトをゆるめる。股バックル表側を通るベルトを矢印②の方向に引く。

【ポイント】

- 股ベルトは、取りはずしできません。

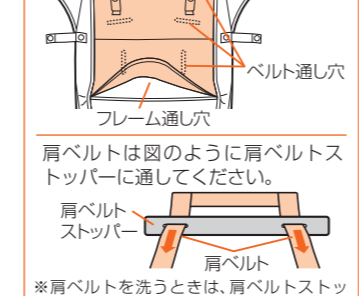


肩・腰ベルトの取り付けかた

肩・腰ベルトは、シートの左右のベルト通し穴にシート裏側から通す。肩ベルトはお子さまの肩にあわせて、高さを調節してください。

【ポイント】

- ベルト通し穴は、フレーム通し穴の内側にあります。



フロントガードの使いかた

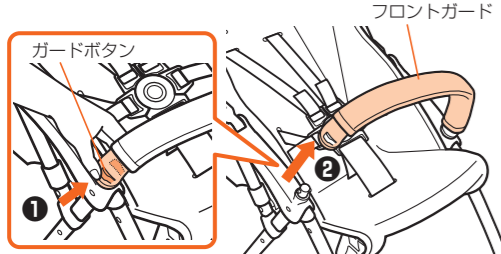
- フロントガードに關係なく、お子さまを乗せたときは必ずシートベルトを締めてください。フロントガードはお子さまの抜け出しや立ち上がり防止するものではありません。
- ガードボタンはお子さまには操作させないでください。落下などのおそれがあります。
- お子さまを乗せた状態ではフロントガードをつかんでベビーカーを持ち運ばないでください。手がすべったり、フロントガードがはずれお子さまがケガをする可能性があります。
- ベビーカーを開いた状態で、フロントガードをつかんでベビーカーを持ち運ばないでください。手がすべったり、フロントガードが抜け落ちる可能性があります。

- フロントガードの片側をはずした状態でフロントガードを引っぱって使用したり、ふりまわしたりしないでください。破損やお子さまのケガの原因となります。
- フロントガードには過度の力を加えないでください。また、必要以上に広げたりしないでください。故障や破損の原因となります。
- フロントガードを片側だけはずした状態で保管しないでください。フロントガード本体の変形の原因となります。取りはずしたフロントガードはなるべく速に保管してください。

- お子さまの乗せ降ろし時にフロントガードを開くと、よりスムーズに乗せ降ろしができます。
- フロントガードを取りはずした状態でもご使用できます。
- フロントガードを取りはずした状態でもベルトは必ず装着してください。

フロントガードを開くとき

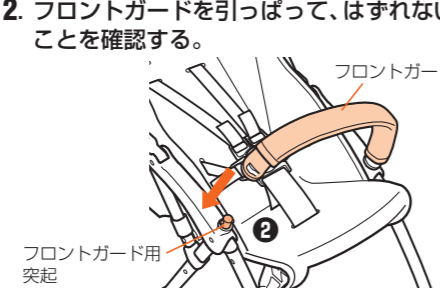
1. ガードボタンを矢印方向に押しながら、
2. フロントガードを引き抜く。



ベビーカーを折りたたみ移動させるときは、フロントガードを持って運ぶことができます。

フロントガードを閉じるとき

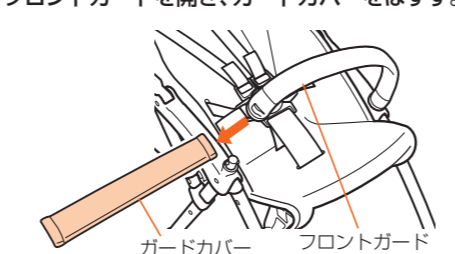
1. フロントガード用突起にフロントガード差し込み部を「カチッ」と音がするまで差し込む。
2. フロントガードを引っぱって、はずれないことを確認する。



ガードカバーのはずしかた、取り付けかた

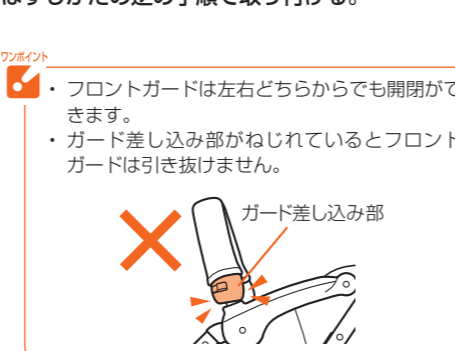
はずすとき

フロントガードを開き、ガードカバーをはずす。



取り付けるとき

はずしかたの逆の手順で取り付ける。

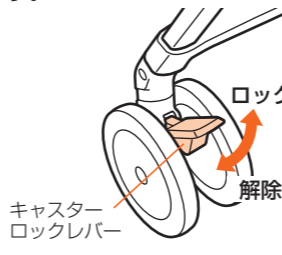


- フロントガードは左右どちらからでも開閉ができます。
- ガード差し込み部がねじれているとフロントガードは引き抜けません。

キャスターの使いかた

キャスターを使用するとき

キャスターロックレバーを下げて、ロックを解除する。キャスターを使用すると、平坦な路面では前輪の向きが変わり、方向転換がスムーズにできます。



キャスターを使用しないとき

キャスターロックレバーを上げてロックする。キャスターをロックすると、坂道や凹凸の路面で押しやすくなります。



後脚ステップの使いかた

縁石などの段差を乗り越えるときは、後脚ステップにある後脚ステップに足をかけ、段差を乗り越える。



ストッパーの使いかた

- ストッパーを通信しないでください。ストッパーをかけていても動き出したり、転倒するおそれがあります。
- お子さまを乗せたままベビーカーから離れないでください。また、ストッパーは左右ともかけて使用してください。ベビーカーが動き出したり転倒するおそれがあります。

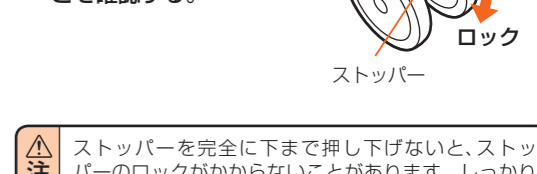
【警告】

- 空車であっても、ベビーカーから離れるときは必ず左右ともストッパーのロックをかけてください。ストッパーのロックが不完全な場合、動き出すことがあります。

ベビーカーを停止させているときには、必ずストッパーのロックをかけてください。

ストッパーをロックするとき

1. 車体後側のストッパーを押し下げてロックする。
2. ベビーカーを軽く前後に動かして、ストッパーのロックがかかっていることを確認する。



【注意】

- ストッパーを完全に下まで押し下げないと、ストッパーのロックがかからないことがあります。しっかりと押し下げてご使用ください。

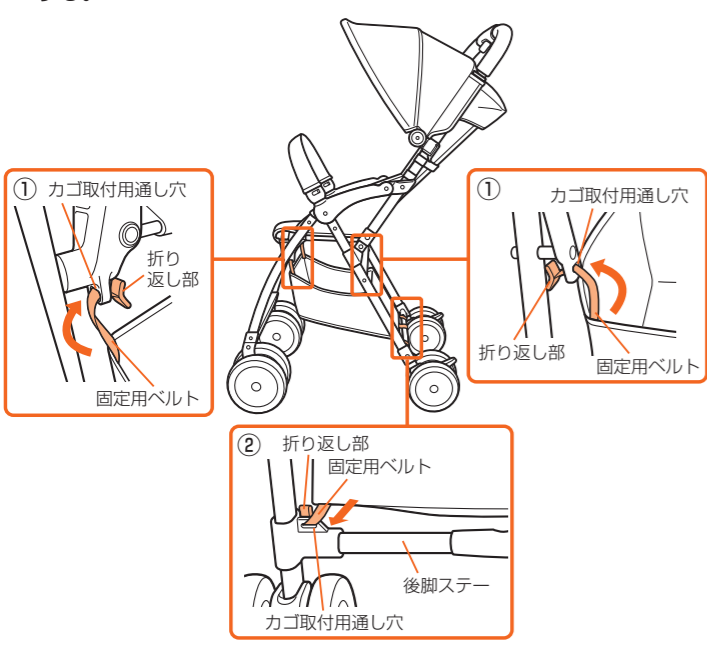
ストッパーのロックを解除するとき

車体後側のストッパーを押し上げてロックを解除する。

カゴの取り付けかた

- 5kg以上の荷物はのせないでください。破損の原因となります。
- 角のつがったものや、カゴからはみ出す容量の大きいものは入れないでください。荷物の落下やカゴの変形およびぶれの原因となります。
- ベビーカーを折りたたむときは、荷物を取り出してください。ベビーカーの破損や荷物のつぶれの原因となります。

1. カゴ前後左右の固定用ベルトを、前脚後脚の中間付近にあるカゴ取付用通し穴(4カ所)に通し、ベルト先端の折り返し部を引っかけてとめる。
2. カゴ後下側の固定用ベルトを後脚下部のカゴ取付用通し穴(2カ所)に通し、ベルト先端の折り返し部を引っかけてとめる。
3. 最後に各固定用ベルトがしっかりとまわっているか、引っぱって確認する。

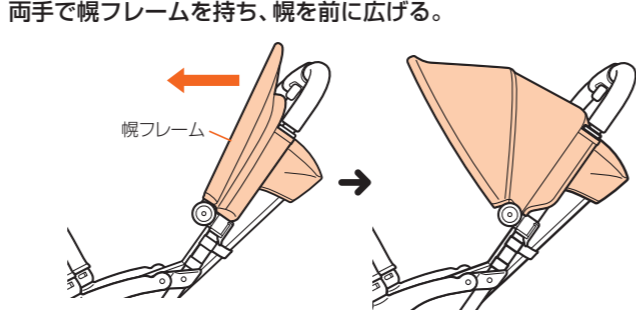


●荷物について
できるだけカゴ底に均等に荷重が加わるようにのせてください。

幌の使いかた、はずしかた、取り付けかた

使用するとき

両手で幌フレームを持ち、幌を前に広げる。

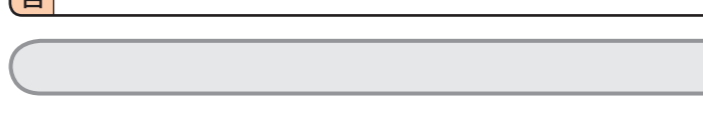


収納するとき

使用するときの手順を逆に行き、幌を後側にまとめる。

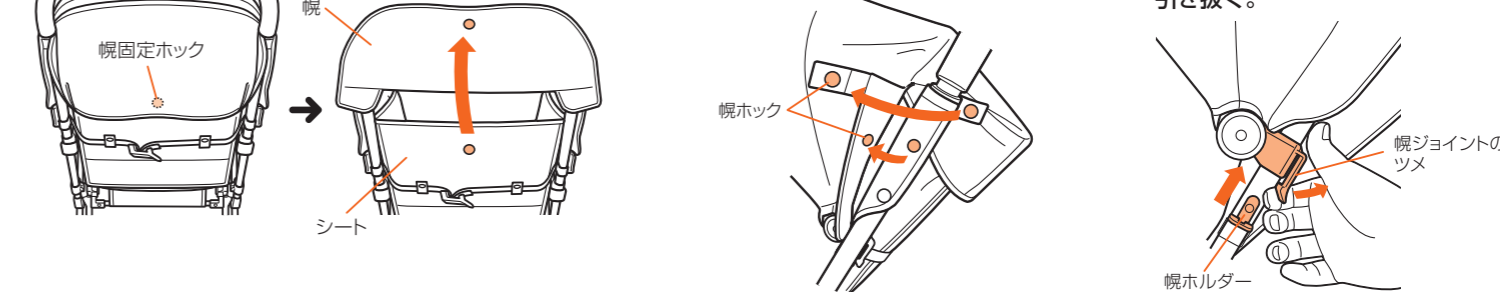
- ベビーカーを折りたたむときは、必ず幌を後側にまとめてください。

幌を開閉するときには、お子さまの指や手に注意し操作を行ってください。指や手をはさむおそれがあります。



はずしかた

1. 幌とシートをとめている幌固定ホックをはずす。
2. ハンドルにとめている幌ホック(左右各2カ所)をはずす。
3. 左右の幌ジョイントのツメを手前に引き上げながら、幌ホルダーから引き抜く。



取り付けかた

はずしかたの逆の手順で取り付ける。

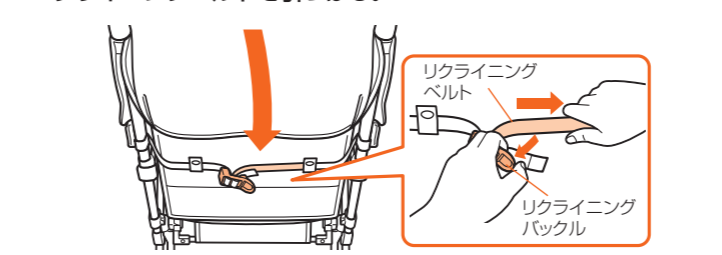
幌を取り付けるときは、幌固定ホックを必ずとめてください。お子さまの頭に当たるおそれがあります。



リクライニングの使いかた

背もたれの倒しかた

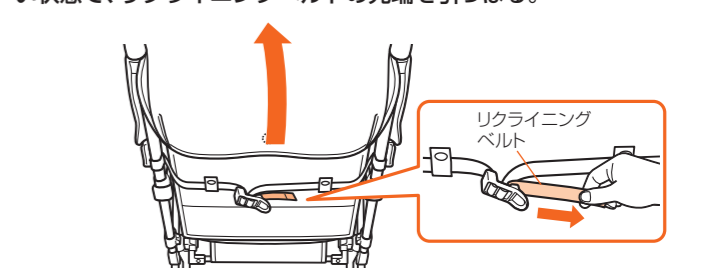
1. リクライニングバックル引き上げながら、もう片方の手で右側のリクライニングベルトを引っぱる。



2. 背もたれを倒す。

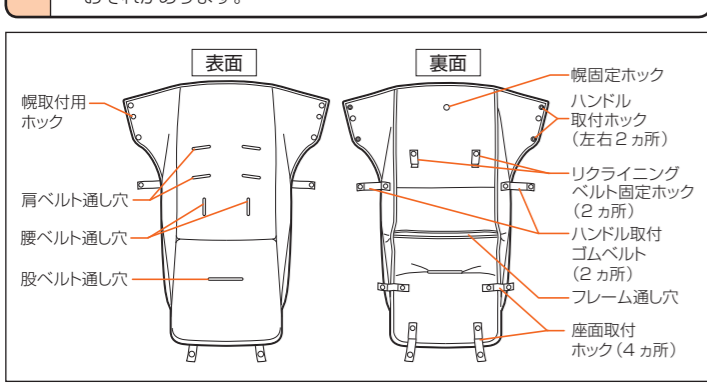
背もたれの起こしかた

背もたれを起こすときは、お子さまの体重が背もたれにかかっていない状態で、リクライニングベルトの先端を引っぱる。



シートの取りはずしかた、取り付けかた

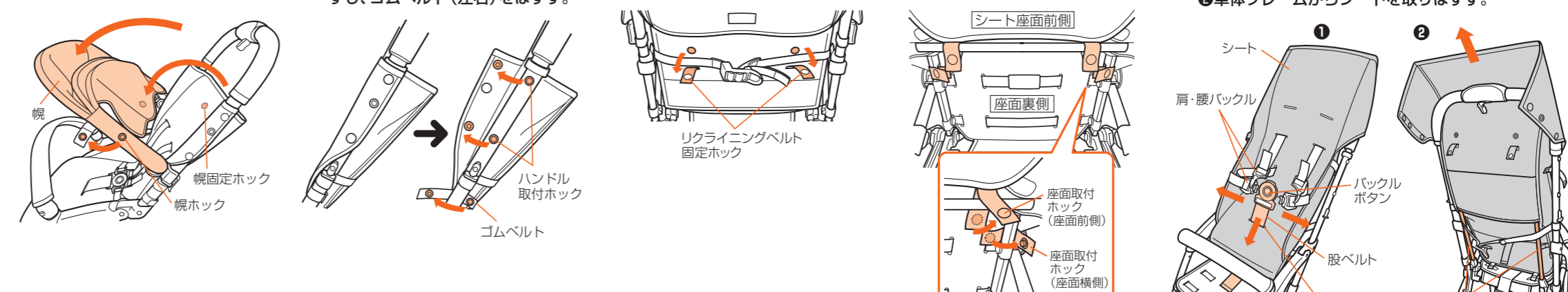
- やぶれやほつれの発生したシートはそのまま使用しないでください。中のワタをお子さまが飲み込んだり、シート本来の機能が果たせなくなるおそれがあります。
- シートを取り付ける際には、ホック類を確実にセットしてください。取り付けが不完全な場合、ケガやぶれなどの原因となります。また、シートのはさみ込みにより、開閉操作やキャスターの動きに動作不良を起こすおそれがあります。



●取り扱いかた
お子さまの服や靴に面ファスナーが付いている場合は、シートに面ファスナーが付着しないように気をつけてください。ニット生地につけて傷つけるおそれがあります。

取りはずしかた

1. 幌固定ホックと幌ホック(2カ所)をはずし、図のように幌を前に倒す。
2. 左右のハンドルについているシートの取付ホック(左右各2カ所)をはずし、ゴムベルト(左右)をはずす。
3. シート背面のリクライニングベルト固定ホック(2カ所)をはずす。
4. シート座面の取付ホック(4カ所)をはずす。
5. ①バックルボタンを押して肩・腰バックルをはずし、シートの股ベルト通し穴から、股ベルトを引き抜く。②車体フレームからシートを取りはずす。



取り付けかた

取りはずしかたの手順を逆に行き、取り付けてください。

洗濯の際は、あらかじめ肩・腰ベルトを取りはずしてください。取りはずしかたは、「肩・腰ベルトの取り付けかた」をご覧ください。